

1人1台端末を活用した探究的な学びへの環境整備に関する研究

～錦丘学びのアーカイブスの構築と活用～

石川県立金沢錦丘中学校 理科部会

本研究の目的は、生徒が1人1台端末を活用し、先輩の学びを踏まえた探究的な学びを実現できる環境の構築である。つまり、個々の生徒が毎年探究的な学びを行うときに、その興味関心に基づき探究するだけではなく、先輩の研究を先行研究として、「先輩の研究からはここまでわかっている。だから自分は先輩が今後の課題としているわかっていないことを研究する」というような深く精度の高い探究を行うための環境整備である。そのために、データ収集（①紙の探究レポートの電子化及び保存、②先輩が作成した優秀なレポート等の収集及び保存）とデータ編成（③保存したデータを閲覧できるクラスルーム「錦丘学びのアーカイブス」の構築）を行う。さらに、④生徒の活用による構築環境の評価を行うことである。概ね1学期にデータ収集とシステム構築を行い、2学期に活用及びアーカイブスの評価を行った。

限られた期間の実践例であったが、いくつかの成果を得ることができた。例をあげると、

- ・自分の学びが時間を超えた先輩や後輩とつながりがあること
 - ・課題に対して一層取り組もうとする意欲が生じること
 - ・振り返りや発展的な学習両方に効果があること
- などである。

課題としては、探究レポートをPDFにした期日を中心としてアーカイブスにアップロードしているため、生徒にとって必要な情報を検索しにくかった。今後は、内容を中心としたもの（卒業年別→学年別→領域別→単元別といった階層の形）で整理整頓することで、生徒自身が興味のある単元について、スムーズに検索できるものと考える。